

YAMAHA XT200



大地に、ブロックパターンを刻みこめ。
オフローダー達のベスト・トレール XT200





- 1 道なき道を制覇する。強力18ps。ラフロードも、ギャップも、ものともしない、4サイクルOHCエンジンが生む18ps/8,500r.p.m.のハイパワー。ダイナミックバランサーも内蔵。
- 2 思いのままに操れる。軽量98kg。セミエア・フロントサス。抜群の取りまわしとスーパーな走りを生む。軽量98kg(乾燥重量)。そしてセミエア・フロントサスペンション+モノクロスサスペンション。
- 3 信頼に込めてくれる。電子進角式C.D.I.点火。エンジンのポテンシャルをフルに引き出す。電子進角式C.D.I.点火方式。多段膨張タイプの大型マフラー。
- 4 心ゆくまで大地を攻める。オフロード設計。オフロードランを快適にする。大容量7.3ℓ燃料タンク、軽量アルミリム、可倒式ブレーキ、チェーンベタルなどの機能的設計。

YAMAHA TRAIL

大地を駆けぬけるオフローダー達へ、ベスト・パートナーが誕生した。ヤマハ・トレールXT200。ライトウエイト98kgのボディに、18ps/8,500r.p.m.のポテンシャルをもつ4サイクルOHCエンジンを搭載。パワーウエイトレシオにして5.44kg/psというスペックが、このマシンの底知れぬ実力を物語る。さらに、このエンジンにはダイナミックバランサーを内蔵。鍛えぬかれた足まわりは、モノクロスサスペンションを採用。ひとクラス上のロングホイールトラベルも達成。生まれながらにしてオフロードを制覇することを宿命としたこのマシンは、オフローダーのライディング・スピリッツを刺激せずにはおかないだろう。いまライダーの手となり、足となる真のトレール、XT200。街を離れ、未知の荒野を攻めるか。人知れぬ山を駆けぬけるか。さあ、スロットルを握れ。

XT200



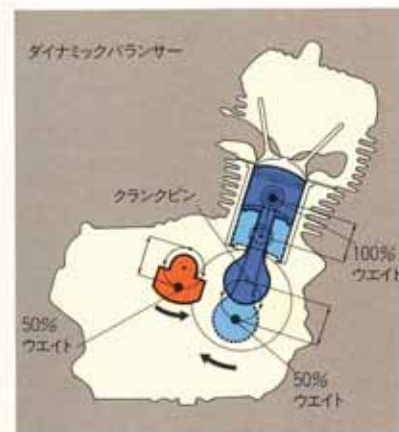
2 乾燥重量98kg、パワーウェイトレシオ5.44kg/ps。セミアのフロントサスが、定評のモノクロスサスが、スーパーな走りを引き出す。

XT200はボディ各部を徹底して軽量化。100kgを割る驚異的な車体重量を実現しました。これはダイナミックバルンサーの採用により、振動対策の部品を大幅に削減できたこと。フレームに軽量な高張力鋼管のダイヤモンドフレームを搭載したこと。さらにシリンダーヘッドとヘッドカバーの一体化、前後輪へのアルミ製リムの採用、前後フェンダーやサイドカバーなど樹脂部品を積極的に使用したことなど、軽量化のための設計を随所に徹底した結果です。このためXT200は乾燥重量を98kgと低い数値におさえることに成功。パワーウェイトレシオも5.44kg/psを達成し、オフロードランに大きな余裕をもたらしました。また前後サスペンションはフロントにエアスプリング併用のテレスコピックタイプを採用。弱いショックに対してはソフトに対応、強いショックに対しては底づきすることなくしっかりと荷重

を支えます。また振動部にはDuメタルを使用し、作動性を向上。インナーチューブは外径35φを装備し、剛性をアップ。一方リヤはモトクロスなどで実力を知られるヤマハ独創のモノクロスサスペンションを採用。これは、緩衝ゴム、コイルスプリング、高圧窒素ガス、オイルで構成されるド・カルボンタイプ。フロントサスペンションとあいまって、高いオフロード走破性を発揮。XT200の走りのポテンシャルを高めました。さらにXT200はこれらの前後のクッションユニットの採用とあわせて、ホイールトラベルも充分に確保。フロントで205mm、リヤで180mmのロング・ホイールトラベルを実現しています。これは250ccのトレール車にも比肩する数値です。しかもこれだけのホイールトラベルを確保しながら、シート高は835mmにおさえることに成功。すぐれた足つき性が、ライダーに安定した操縦安定性をもたらします。XT200。まさにオフロードを走るために生まれてきたベスト・トレールです。

操る快感を教えてくれる。いま、パワーウェイトレシオ5.44kg/psの実力を知る日がやってきた。

1 4サイクルOHCエンジンはハイパワー18ps/8,500r.p.m.を発揮。ダイナミックバルンサー内蔵。力強い鼓動が、オフロードを駆け抜ける。



トレールの先駆者ヤマハが開発した最新の4サイクルトレールXT200。心臓部は新設計の4サイクルOHC単気筒196ccエンジンです。このエンジンはピーキーでなく、低中速域から高速度まで幅広いパワーバンドをもち、18ps/8,500r.p.m.のパワーと1.6kg-m/7,000r.p.m.のトルクを無理なく発揮。中低速では粘り強く、高速では伸びのよい走りを実現しています。またXT200は、ヤマハの高度な技術力から生まれたダイナミックバルンサーを内蔵しました。これは、ギア駆動の一軸バルンサーをクランクと同じ速度で逆回転させることにより、振動を少なくおさえるというシステム。XT200はこのダイナミックバルンサーの採用によって、振動を大幅に低減しました。これによりオフロードランでの快適性をさらに高めるとともに、振動対策のためのフレームへの負担を低減して車体全体

の軽量化に大きく貢献しています。しかもエンジンまわりは、クランクケースをはじめとして部品のひとつひとつを徹底して軽量化。ダイナミックバルンサーを搭載しながらも、軽量でコンパクトなパワーユニットとすることに成功。さらに60.0km/h (50km/h定地走行テスト、運輸省届出値)の低燃費も同時に達成しました。またミッションは路面状況にあわせてパワーを効果的に引きだせるクロスレシオの6速を採用。幅広いパワーバンドをもつエンジン特性とあいまって、オフロードでの卓越した走破性を実現。ライダーの意志を、正確に迅速に走りに変えてくれます。回転の全域にわたって滑らかに廻るショートストローク、ダイナミックバルンサーを内蔵した4サイクルOHCエンジン。いまオフロードのライディング・スピリッツに燃えます。





乾燥重量98kg、パワーウェイトレシオ5.44kg/ps。セミアのフロントサスが定評のモノクロスサスが、スーパーな走りを引き出す。

XT200はボディ各部を徹底して軽量化。100kgを割る驚異的な車体重量を実現しました。これはダイナミックバランスの採用により、振動対策の部品を大幅に削減できたこと、フレームに軽量な高張力鋼管のダイヤモンドフレームを搭載したこと。さらにシリンダーヘッドとヘッドカバーの一体化、前後輪へのアルミ製リムの採用、前後フェンダーやサイドカバーなど樹脂部品を積極的に使用したことなど、軽量化のための設計を随所に徹底した結果です。このためXT200は乾燥重量を98kgと低い数値におさえることに成功。パワーウェイトレシオも5.44kg/psを達成し、オフロードランに大きな余裕をもたらしました。また前後サスペンションはフロントにエアスプリング併用のテレスコピックタイプを採用。弱いショックに対してはソフトに対応、強いショックに対しては底づきすることなくしっかりと荷重

を支えます。また、推進部にはDuメタルを使用し、作動性を向上。インナーチューブは径35φを装備し、剛性をアップ。一方リヤはモトクロスなどで実力を知られるヤマハ独創のモノクロスサスペンションを採用。これは、緩衝ゴム、コイルスプリング、高压窒素ガス、オイルで構成されるド・カルボンタイプ。フロントサスペンションとあいまって、高いオフロード走破性を発揮。XT200の走りのポテンシャルを高めました。さらにXT200はこれらの前後のクッションユニットの採用とあわせて、ホイールトラベルも充分に確保。フロントで205mm、リヤで180mmのロング・ホイールトラベルを実現しています。これは250ccのトレール車にも比肩しうる数値です。しかもこれだけのホイールトラベルを確保しながら、シート高は835mmにおさえることに成功。すぐれた足つき性が、ライダーに安定した操縦安定性をもたらします。XT200。まさにオフロードを走るために生まれてきたベスト・トレールです。



4kg/psの実力を知る日がやってきた。



献しています。しかもエンジンををはじめとして部品のひたすら軽量化。ダイナミックバルブも、軽量化でコンパクトなことに成功。さらに60.0km/h以上テスト、運輸省届出値)を達成しました。またミッションでパワーを効果的に引きだす連踏を採用。幅広いパワーバンド性といあって、オフロードを実現。ライダーの意志を、変えてくれます。回転の全域燃るショートストローク、ダイレクトに内蔵した4サイクルOHCライダーのライディング・スピリ

電子進角式C.D.I.点火方式が、オフローダーの信頼に依りてくれる。
大型のマフラーは多段膨張タイプを採用。



XT200のエアクリーナーはエンジン特性を考慮して、大容量のものとしました。エキゾーストも大型化し、多段膨張反転式のマフラーを採用。エンジンのハイパワーをライダーのものとす一方、すぐれた消音効果をもたらしています。また点火方式は電子点検式のC.D.Iを採用。エンジン

大容量7.3ℓフューエル
可倒式ブレーキペダル
機能的設計がトレイ

- 各種インジケーターを機
ニューデザインのメーターノ
装備。見やすい透過光式。
- ハンドルロックはメインス





4 大容量7.3ℓ燃料タンク、軽量アルミ、可倒式ブレーキペダル、チェンジペダルなどの機能的設計が、トレールランを快適にする。

- 各種インジケーターを機能的にレイアウトしたニューデザインのメーターパネル。タコメーターを装備。見やすい透過光式照明を採用しています。
- ハンドルロックはメインスイッチに一体化。



- ブレーキペダル、チェンジペダルは可倒式を採用。転倒時の曲がりを防止します。
- ヘッドランプは35W/35Wと明るさも充分。
- バックミラーは左右に装備。林道走行を考慮して、ハンドル幅の中に納められています。
- 大型ルーバー付フロントフェンダー。
- レバーはブッシュ等の引っかかりを防いでくれるショーターレバーを採用。林道走行も安心です。
- 万一の転倒時や小枝の接触時にも破損にくいフレキシブルフラッシャーランプを装備しました。

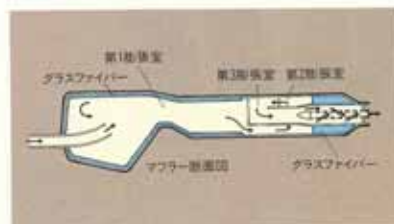


- 大容量7.3ℓの燃料タンク。休日の走行や長距離ツーリングなどで、威力を発揮します。
- レギュレーターを装備して、バッテリーやバルブの寿命を大きく向上させています。
- フルエンジンプロテクターがエンジンをガード。
- チェーンカバー、チェーンガードを採用。
- スネールカム式チェーンブローを装備し、チェーンの調整をきわめて容易にしています。
- リムはフロントとリヤに軽量で、しかも衝撃に強いアルミ製を採用。軽やかな足まわりを実現。
- タイヤは新開発のニューパターンタイヤ。フロントに2.75-21-4PR、リヤに4.10-18-4PRを装備。

YAMAHA TRAIL XT200



3 電子進角式C.D.I.点火方式がオフロードの信頼に添えてくれる。
大型のマフラーは多段膨張タイプを採用。

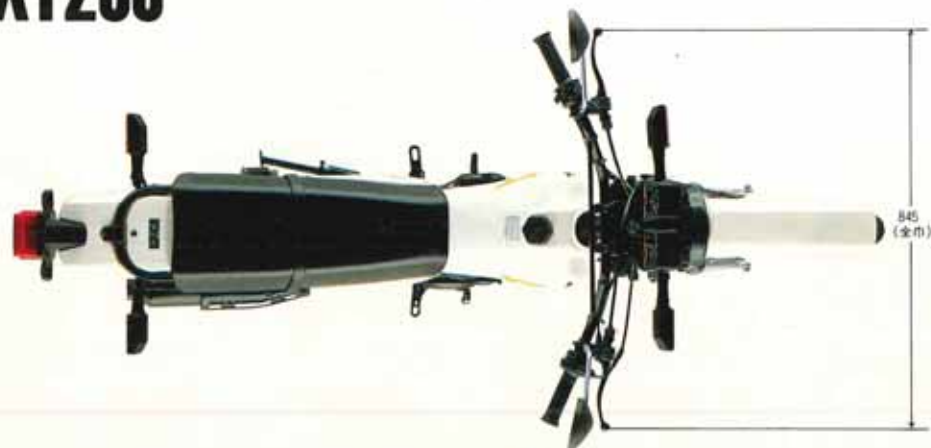


XT200のエアクリーナーはエンジン特性を考慮して、大容量のものとなりました。エキゾーストも大型化し、多段膨張反転式のマフラーを採用。エンジンのハイパワーをライダーのものとする一方で、すぐれた消音効果をもたらしています。また点火方式は電子進角式のC.D.I.を採用。エンジン

の要求進角特性に、さらにマッチングさせました。システムは、ロータとチャージコイルにより1次高電圧を発生させ、パルサコイルにより点火信号を取り出します。そしてC.D.I.マグネトで発生した1次高電圧をコンデンサに一時たくわえ、点火信号によりタイミングよくイグニッションコイルへ高電圧を放電。高速回転時のエンジン性能を向上させ、加速性も一挙にアップ。燃費の向上にも大きく貢献。また苛酷な条件下における点火トラブルを解消、高い信頼性も獲得しています。さらにC.D.I.点火装置はポイントがないので、点火時期の狂いによる調整が不要となり、メンテナンスフリーも実現。点火タイミングの精度をいちげんと向上させ、エンジンの性能をフルに引き出します。オフロードを制覇するために生まれたXT200ならではの先進のシステムです。



XT200



● ホワイト



新しいバイクの買い方です。簡単な手続きとわずかな頭金があれば最長20回までの分割払いでお好みのバイクがすぐ手に入るしくみ。月々の支払い方法もお好み次第。幾通りものコースから自由に選べる便利さです。

手軽に
支払
ヤマハ
クレジット

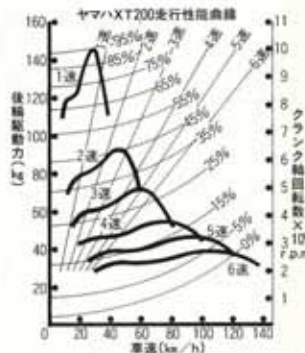
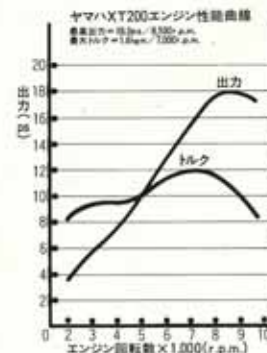
- 本仕様は予告なく変更することがあります。
- 仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。
- ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。
- ヘルメットを正しくかきましょう。● 点検・整備を忘れずに。
- 自賠責保険に加入しましょう。
- 走行後のマフラーに熱れないように注意しましょう。
- 安全のため改造はやめましょう。

XT200

標準現金価格 ¥265,000

仕様諸元	
機種コード	23J
全長/全巾/全高	2115mm/845mm/1155mm
軸間距離	1330mm
シート高/最低地上高	835mm/265mm
乾燥重量	98kg
燃費・定地走行テスト値	60.0km/ℓ (50km/h)
最小回転半径	2200mm
制動停止距離	14.0m (50km/h)
エンジン種類	4サイクル・OHV
気筒数配列/総排気量	単気筒/196cc
内径×行程	67.0mm×55.7mm
圧縮比	9.5:1
最高出力	18ps/8,500r.p.m.
最大トルク	1.6kg・m/7,000r.p.m.
始動方式	キック式
点火方式	C.D.I.
燃料タンク容量	7.3ℓ
オイル容量	1.3ℓ
潤滑方式	強制圧送ウェットサンプ
バッテリー容量/型式	6V-4Ah/6N4A-4D
1次減速機構/減速比	ギヤ/3.318 (73/22)
2次減速機構/減速比	チェーン/3.000 (45/15)
クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	リターン式6段
変速比	2.923/1.888/1.428/1.125/0.925/0.793
フレーム形式	鋼管ダイヤモンド
キャスト/トレール	27°35'/108mm
タイヤサイズ・前/後	2.75-21-4PR/4.10-18-4PR
制動装置・前/後	機械式ドラムブレーキ

※燃費は定められた試験条件のもので値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。



YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
TEL.05383(2)1111
8208-80D/☎-011227